

あんどくりすの防災四季だより

第11回 放送日：2019.6.14（金）

パーソナリティー：あんどくりす

テーマ：ブロック塀の話



「命を守る」という大切なことに役立つのは、
アウトドアのスキル。

阪神大震災を被災した「あんどくりす」さんが、
防災・減災の方法を楽しく導きます。

身近にありませんか？
ブロック塀や万年塀。

地震で倒れる危険性があります。
撤去への取り組みなどをご紹介します。



学校に残っていた ブロック塀

今回は、
ブロック塀についてお話しします。



昨年6月18日に起こった
大阪北部地震(震度6弱)から、
ほぼ1年が経とうとしています。

高槻市では、
当時小学4年生で9歳の女の子が、

自分が通う学校のブロック塀で、
命を落としてしまいましたね。

その後、学校のブロック塀対策は
急速に進みました。





個人宅や、
学校の周辺地域ではどうでしょう？

対策は、
きちんと進んでいるのでしょうか？

大阪北部地震では、
子どもたちの通学を見守ってきた
80代男性も命を落としています。

その2年前、
2016年4月の熊本地震では、
29歳の男性が、命を落としています。

なぜ、教訓が活かされなかったのでしょうか？

取り組みを始めているところの対策も含めて、
お伝えしたいと思います。



逃げろ！と言われても

子供向けの防災の本には
今までずっと、

ブロック塀の近くにおいて
地震に遭ったら、

「危ないから逃げましょう」とだけ
書いてありました。

これは、かなりの精神論ですよ？

一瞬で倒れてきたりしているのに、

逃げろ！と言われても

逃げられるわけがありません。



ブロック塀の重量は？



ブロックひとつ、
何kgか、ご存知ですか？

実は、
1個、10kgあります。

小学1年生の平均体重は、

ブロックたったの
2個分です。

ブロック塀が倒れるときは、
トン(t)です。

1トン位の感じで倒れてきます。

あっ！ という間に

下敷きになります。





大阪北部地震では、
倒れたブロック塀を

ジャッキで持ち上げようとしたけれども
上がらなかった。

それくらい重い物が倒れてくるのです。

精神論ではなく、

これは絶対に

「撤去」するなどして
無くして行っていただければと思います。



走って逃げようとしていた



1978年(昭和53年6月12日)
の宮城沖地震は、
震度5でしたが、

死者28名中18名の方々が、
ブロック塀の倒壊による犠牲者でした。

その中には、
通学途中の小学生もいました。

埼玉県で講演したときに、

この亡くなった男の子と
同じ登校班だった方が
いらっしゃいました。





ブロック塀が倒れてくるとき、

「その男の子は一生懸命
走って逃げようとしていた。

足が速かったけれども、
下敷きになってしまった。」

というお話をされていました。

走れば逃げられる。
という状況ではありません。

精神論では効かないということを、
皆さんと共有できればと思っています。



危険度のめやすに

ブロック塀は危ない！

特にどのような物が危ないのかは、
明らかになっています。

例えば、

- ・ヒビが入っている。
- ・壊れかかっている！

というのは当然の事。

【安全なブロック塀とは】

何が起きても、瞬時に倒れない塀」です。

地震や台風などによる
大きな横からの力を受けても、
簡単に倒れることなく、
人がその場所から避難するための
時間や空間が確保される、
粘り強いコンクリートブロック塀が安全な塀です。

(一般社団法人 全国建築コンクリートブロック工業会
ブロック大辞典より抜粋)



鉄筋の有る無し



飾り穴が開いているタイプのブロックが使われている塀というのは、

鉄筋が入りにくく、

入っていないものも結構あると言われてます。

下に石垣があるブロック塀というのも、

鉄筋が入りにくいと言われてます。





鉄筋が入っているものであっても、
新潟の中越地震(※)の時には、
鉄筋が古くなって倒れてきたという
事もありました。



(※)
新潟中越地震
2004年(平成16年)10月23日
マグニチュード6.8
震源直上の川口町で震度7を記録

参考：
コンクリート(ブロック)中の鉄筋は、

経年とともにコンクリートが
以下のように変化することにより、

鉄筋表面の保護被膜が破壊して、
腐食が始まる。

- ・大気中の炭酸ガスの作用によって、
コンクリートの強アルカリ性が
中性化(炭酸化)する。(pH11以下)
- ・コンクリート中の塩化物などにより、錆びる。



大谷石の塀



また、大谷石(※1)と言われる、
コンクリートブロックではない、
大きなりっぱそうな石が乗っている塀。

あれも鉄筋が入りにくい構造です。

入っているものもあるのですが、

古い壁は入っていないことが多いので、
そのまま倒れてきます。

(※1)

大谷石 おおやいし

「流紋岩質溶結凝灰岩」

世界で唯一、

栃木県宇都宮市大谷地区で産出される。

耐火性がある。柔らかく加工しやすい。





万年塀

うちの地域は、
地震来ないよ。安全だよ。

といわれている所に意外と多いのは、
万年塀(※2)です。



(※2)
JIS規格で規定されている
工業製品である。
建築基準法では
細かい仕様が規定されていない。

ひび割れたり、
傾いたりしているような物も
たくさんあるので、

みなさんの所でも、
ぜひ

撤去していく対策を取っていただければ
と思っています。



撤去対策が進んだ地域

宮城県ではもう、
ブロック塀はほとんどありません。

地震が来る来る！
と言われている静岡県。

2009年に駿河湾地震(※3)がありました。
震度6弱ですけれども、
ブロック塀による死者はありません。



(※3)

駿河湾地震(するがわんじしん)
2009年(平成21年)8月11日
静岡県御前崎沖の駿河湾で発生した地震。
静岡沖地震、静岡地震ともいう。
マグニチュード6.5
静岡県内で最大震度6弱を観測した。





震度5くらいから、
ブロック塀による死者が見られるのですが、

この駿河湾地震では、出ていません。

なぜかというと、
ずっと前からブロック塀撤去の対策を
呼びかけていたからです。

ほとんどの市で、
助成金が出ています。

ブロック塀撤去で10万円。
ほかの塀に変わると25万円。

これを利用して、
ブロック塀の撤去を進めましょう。
と勧めてきました。



増える 撤去対策が進む地域

半額しか助成してもらえないんだから、
なかなかできないよ。

と言われているところもあります。が、

今では対策を取っている地域が
増えてきています。



津波が心配な地域



高知県(安芸郡)田野町では、

津波がすぐ押し寄せてくると言われています。

住民負担¥0.ーで、ブロック塀撤去
という事を
2019年3月から始めました。

やはり津波が心配な
和歌山県串本町は、
10分の9を助成するという事で、

できるだけ多くのブロック塀撤去に
力を入れ始めています。



自治会の取り組み

東京都の国分寺市高木町では、
宮城沖地震をきっかけに、

地域内でブロック塀を無くそうという、
取り組みをしてきています。

国分寺市では、
ブロック塀を撤去するとき、
生垣助成金(※4)が出ます。

(※4)

1989年(平成元年)緑化の推進を目的に
「生け垣造成補助金」の制度を設立。
生け垣の新設及び、
ブロック塀等を撤去して生け垣にする場合に、
その費用の一部を市が補助する。





生垣だと、
高齢者が手入れをするのは大変です。

高木町自治会では、

生垣は地域の皆さんで協力して
手入れをするので、

生垣助成金を使って、
ブロック塀の撤去をしてください。と、
対策を進めています。

自治会の理念を
「へいづくり憲章」「まちづくり宣言」
などにまとめて、

安全なまちづくりに取り組んでいます。



東京都の取り組み

最近東京都が、
ブロック塀の撤去対策として
「国産木材を利用した塀等の設置ガイドライン」
を作りました。

都では、
都有施設にあるブロック塀に代えて、
国産木材を活用した塀の設置に
取り組んでいますよ。



都民の皆さんも、
国産材を使って
ブロック塀撤去の対策を取りましようね。



というお話が書いてあるので、
ホームページ等で確認してみてください。

私も花粉症なので、
杉をたくさん使ってくれる方が
ありがたい。(笑)

という事で、
昔から、国産材を使いましよう
という話をしていました。



ありませんか？ ブロック塀



皆さんの地域に、
ブロック塀はありませんか？

「まだ見かけるよ。」
などという事がありましたら、

お声を聞きたいと思っています。

お聞きの放送局、

FM西東京のホームページに、
メッセージフォームがあります。



こちらから
危ないブロック塀について

お気軽に
メッセージをお寄せください。

お待ちしております♡



TEXT/はしも